

## 18歳の新成人への議長メッセージ

新たに成年を迎えられる皆様、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

令和4年4月から民法改正により、成年年齢が18歳へ引き下げられました。例えば、携帯電話を購入する、一人暮らしをするための部屋を借りるなど、様々な契約を自分の意思で行うことができるようになるなど、自らの未来を自らの意思で決定することを社会から認めてもらえるようになると同時に、自ら決めたことや自らの行動、振る舞いに対し、大きな責任が問われるようになります。

皆様は、これからの社会を支えていく、大きな可能性を持った、かけがえのない存在です。

今日、社会は大きな変革期を迎えており、多様な価値観が尊重される、より良い未来を創り上げていくためには、若い皆様の斬新で柔軟な発想と、溢れる情熱や行動力が求められています。

成人としての自覚を強く持ち、日々の生活の中で、お住まいの地域の活動や社会貢献活動にも目を向け、多くの人との出会いの中で、意識的に経験や見識を広げていただくとともに、主権者の一人として、京都市や京都市会にも興味や関心を持っていただき、政治やまちづくりについても、積極的に参画していただければ幸いです。

新たな節目を迎えられた皆様のお一人お一人が希望に満ちた、実りある人生を歩まれることを、心からお祈り申し上げます。

令和5年12月8日

京都市会議長 西村 義直